



いいなん

- 平成22年度 一般会計補正予算
- 一般質問
- 常任委員会報告
- 議会活動報告

飯南町議会 島根県飯石郡飯南町下赤名890番地
飯南町議会事務局 TEL:0854-76-2190 FAX:0854-76-2867

第22号

平成22年7月20日



モウいいかい？

宮崎県で未曾有の畜産被害を発生させた口蹄疫は、中四国地方にも感染が心配されています。飯南町の誉れあるブランド牛(奥出雲和牛)は、県の畜産共進会でも常に上位格を占めていますが、農家の高齢化に伴い飼育が困難になってきています。島根県中山間地域研究センター(上来島)では現在、低コスト生産を研究するために和牛を放牧させており、労力と費用がかからずに良質な飼育ができる環境を研究されており、成果が広く期待されています。



五穀豊穰を願うお田植式

新嘗祭献穀田御田植式(5月23日:真木)

平成22年度 一般会計補正予算は
赤来中学校屋内体育館耐震改修費など

1億7,529万円

	各会計	補正予算	予算総額
	一般会計	1億7,529万円	75億5,105万円
特別会計	国民健康保険事業	53万円	7億7,743万円
	介護保険サービス事業	160万円	3,260万円
	簡易水道事業	△151万円	3億0,824万円
	病院事業	0万円	9億3,397万円

6月定例会は、6月8日から6月18日までの11日間の日程で開きました。
6月定例会で可決された主な議案は次のとおりです。

- 報告** 飯南町一般会計及び飯南町簡易水道事業特別会計並びに飯南町下水道事業特別会計繰越明許費の報告など2件
- 承認** 平成21年度飯南町一般会計補正予算(第9号)など7件
- 条例関係** 飯南町菌床椎茸生産施設の設置及び管理に関する条例の制定など3件
- 補正予算** 平成22年度飯南町一般会計補正予算(第1号)など5件
- その他** 公の施設(琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設)の指定管理者の指定についてなど5件
- 議員発議** 松江地方務局雲南支局の廃止に反対し、存続を求める意見書(案)の提出について

陳情 町道安江向線、安江中線の拡幅について (陳情者) 安江自治会長 藤田 雅一
地権者代表 吉岡 一寿 星野 誠
(審査委員会) 教育経済常任委員会 (審査結果) 採 択



赤来中学校屋内体育館

6月定例会 町政を問う 一般質問

Q テレビの受信対策は A 5年間の時限措置で



放送センター

Q 新たな農業振興策は A 計画生産で所得向上を



難波 俊司議員

本年の機構改革で、生産から販売まで担当する産業振興課が新設されました。新たな施策として野菜振興と米販売促進にアドバイザーを設置し、米では、本町で生産された良質米を高く販売する予算500万円が計上されているが、その方策は、野菜・特産品について、価格が低迷する厳しい状況の中で伸びているのが産直です。この農産物販売向上のため実施した農業生産トライ事業1,500万円の申請状況は、また、戦略作物の作付けは、

Q 教育環境の整備改善を A 緊急度を見極めて

難波議員

常任委員会で学校施設を視察しました。その中で30項目にのぼる要望をうけ、教育長に提出しましたが、対応は、また、赤来中学校の大規模改修の予定は、

急を要するものは、当初予算の編成段階から要望をまとめ調査し、予算計上しています。教育経済常任委員会が調査された内容については現地調査を行い、緊急度を見極め計画的に実施します。赤来中学校の校舎大規模改修については、早い実施に向け、国等関係機関に要望します。

Q 道路環境整備を A 知恵をだして対応

難波議員

昨年予算をつけて町道周辺整備、支障木等の伐採を行ったが、まだ県道を含め道路上に樹木がかぶさり、安全面や景観面から対応が必要な箇所が多くあります。早急に対応すべきでは、

山崎町長 町道の法面に繁茂する樹木は、安全面、景観面から除去が必要と認識していますが、箇所も多く、危険作業を伴うので経費が多分にかかります。予算の限定もあるので、知恵をだして対応します。県道は、対応していただくよう要望を続けます。

Q 非自発的失業者への国保料軽減は A 対象者の方に軽減を図る

伊藤議員

低所得者に対する受信機等の支援対策は、

伊藤議員

平成21年3月31日以降、会社の倒産・解雇などによる離職者に本年4月から国保料や税の軽減負担措置が適用されます。しかし、適用条件により救済できないこともあります。国保加入時に離職理由を確認し、離職者が不利益を受けられないよう対応する必要がありますが、また、対象者への周知活動は、

山崎町長

倒産などで失業者の方が安心して医療にかかれるように国保料軽減する制度で、離職票の記載内容の判定はハローワークで審査されています。本町も離職票をもとに事務を進めており、適切な対応するよう担当課に指示しています。また、周知の方法ですが、町広報、リーフレット配布等でします。

Q 期日前投票を複数個所で A 従来のまま実施

伊藤議員

今回の参議院選挙の公示日から期日前投票の開設は、選挙期間を通じては赤名庁舎一カ所の開設であり、前回と変わりありませんが、旧町単位の二カ所と支所を含めた四カ所で公示日からの投票所を開設する考えは、



山崎町長

選挙管理委員会で検討の結果、公示日からの期日前投票は、従来どおり赤名庁舎のみで行われます。尚、閉鎖時間を二時間延長して、有権者の利便性を図られるようです。

Q 子宮頸がん対策は A 来年度に向けて検討

伊藤議員

子宮頸がんはワクチンの接種費用が高額であり、公費助成なしでは普及は見込めません。国も公費助成の検討を始めたし、各地方自治体で助成制度を決めたところがあるが、本町の考えは、

山崎町長

助成制度は継続が前提であり、財政負担が続きます。本町の助成運営を考えるとこれまでの支援、助成制度の経費を見直す必要があります。来年度において整理し、検討をしていきます。

Q 農政転換を受け今後の対応は
A 農地集積での担い手育成を



長島 正一 議員

全農家を対象にする戸別所得補償制度がスタートしましたが、農地集積による担い手の育成を阻害するといわれています。この制度をどう考えるか。

また、当町への所得補償の金額は。

山崎 英樹 町長

本町は、農地の集積を指しており、個人に視点を置く考えは評価しかねます。集落営農を担い手とする基本政策を変える考えはありません。

戸別所得補償総額は約9、400万円と見込んでいます。

長島議員
第3期中山間地域等直接支払制度に新たなメニューが追加されたが、町長の考えは。

山崎 町長

今回の改正は、高齢化の進展に配慮した取り組みやすい内容です。

「共同で支えあう農業生産活動」や「近隣集落による支援活動」によって、「耕作放棄地」を出さない集落や農地保全のサポート体制の仕組みを作っていたらいいと思います。

長島 議員

稲作経営では再生産、再投資が難しいのが現状です。認定農業者や法人など、担い手の経営実態をどう見ているか。

山崎 町長

近年は、担い手への機械



導入などの支援策が無く、機械更新も困難になっています。米価下落による収入減は、経営経費の削減努力を上回っており、経営は厳しいと思っています。

長島 議員

集落の農地維持に、集落外の担い手による支援が欠かせないなか、集落と担い手がお互い連携できる関係を構築する必要があります。行政としての明確な方針を示すことが大事では。

山崎 町長

出入り耕作者には50%の個人配分が認められており、これを十分周知しております。これにより集落と担い手の関係を維持すると共に、残りの50%については互いの話し合いにより、共同取り組み活動をおこなっていただきたいと思います。

長島 議員

大豆生産は、経費の補填で成り立っているのので、町による助成措置の確立が避けられません。

経費削減のため、当町全域でのブロックローテーションと、早生大豆の品種改良が必要では。

山崎 町長

大豆の助成措置については、国の方針と併せ、町として支援を行います。

また、大豆の品種改良は県農業センターに要望します。ブロックローテーションは、営農組織単位で取り組んでください。

長島 議員

国の方針がいかんにかかわらずとも、農業公社の機能を生かし、集落営農組織を中心とした「農地を守る体制」の構築が必要では。

山崎 町長

新たな「農地利用集積円滑事業」の活用により、農地の集積を一層進めます。

集落や認定農業者の話し合いにより、会計の一元化を伴う営農組織の育成やサポート体制への取り組みに努力します。

6月定例会
町政を問う
一般質問

Q 乗用除草機の導入促進は
A 米の独自販売組織へ支援



門 眞一郎 議員

エコファーマーの認定を受けている農業者は、法人などの組織は無論のこと、個人事業者も年々増加しています。しかし、取組まない理由を考えている人もまだあり、丁寧な説明をして取り組みを促す必要があります。

本町が取組んでいるエコ米生産（エコ）は導入部で、さらに農薬使用回数の少ないエコや無除草剤栽培、無農薬栽培などに取組んでいる組織もあります。県事業の乗用水田除草機等の導入への補助に町がさらに上乗せ補助を行って、

すでにエコに取組んでいる人たちが次のステップへ誘導する考えは。

山崎 英樹 町長

本町では1法人がこの事業により乗用除草機を導入し、除草剤を使わない米の生産を行っています。生産量が限られるため、独自で販売ルートを築いておられます。

今後、量が増えれば色々な展開も可能であり、戦略的に販売をする意思のある組織があれば町独自の支援も検討します。

Q 食味値表示で有利販売
A 関係者で検討を



門 議員

「JA越前たけふ」では食味計を導入し、有機肥料の施用・おそ植え・粗植などによるエコ米生産を推進、農家やJAの持つ選別機の網目を1、9ミリに切り替え、食味値85以上、整流歩合75%以上のものを「特選しきぶ米」として食味値表示して販売するとしています。

山崎 町長

食味値を表示する販売戦略は、生産者によって米を区別する必要があり、現段階では販売等に課題があります。

全体的な販売戦略としては大切なことなので、今後に向けJAなど関係者で協議します。



無除草剤栽培に取り組む法人



第3回定例会における採決の結果

件名	結果	熊合兼樹	石原敏郎	安部誠也	門眞一郎	長島正一	永井章	伊藤好晴	瀧尻行雄	難波俊司	小野覚	安部朋次
専決処分の承認を求めること(飯南町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町一般会計補正予算(第9号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町下水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
飯南町菌床椎茸生産施設の設置及び管理に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(都市交流センター)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(飯南町道の駅「頓原」情報交流館)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公立雲南総合病院組合規約の一部を変更する規約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(飯南町菌床椎茸生産施設)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第3回定例会における議員提出議案採決の結果

発議第6号 松江地方法務局雲南支局の廃止に反対し、存続を求める意見書(案)の提出	結果	熊合兼樹	石原敏郎	安部誠也	門眞一郎	長島正一	永井章	伊藤好晴	瀧尻行雄	難波俊司	小野覚	安部朋次
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成議員 ●反対議員

討論

◆琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設の指定管理者の指定
 ◆都市交流センター(やまなみ)の指定管理者の指定

【反対討論】
 石原 敏郎

二つの議案は、株式会社飯南トータルサポート(以後飯南T.S)を指定管理者にしたいとするものだが、指定管理料が町長の裁量権行使によりこれまでよりさらに膨らんだこと、●琴引スキー場のグリーンシーズン有効活用が為されていないこと、●琴引スキー場山荘やまなみに対しそれぞれ1000万円強の指定管理料を要望したこと、●高速道路開通による交通量減少を力パするには程遠い会社であると判断すること、などにより反対する。

伊藤 好晴

今回提案された二つの施設と憩いの郷衣掛は類似施設だが、これらの指定管理を社にゆだねることになる。結果的にお互いがもたれあうなどのデメリットが生まれ、いつまで経っても町は指定管理料を出し続けることになる。また、都市交流センター(やまなみ)は、自立した黒字経営の実績があるが、今回の指定管理料はそれを阻止するものと考えられ、指定管理料が昨年に比べかなり増額されているのに詳しい説明もなく理解できないので、この2案に反対する。

安部 誠也

この件は公募開始以後選定まで約5カ月もあつたにも関わらず、その間、指定管理料の考え方を考えたことに関し議会に全く説明がなかった。提案された議案によると、指定管理料は3047万円、前年対比58%強の増加だ。これは、選定にあたり町長が裁量権を行使した結果であり、

町長の諮問機関として、行政改革推進委員会、国民健康保険運営協議会、病院事業審議会があり、このうち議員が選任されているのは②と③です。

町長の諮問機関に町会議員を選任する意義と弊害についての見解は。

石原議員

町長の諮問機関として、行政改革推進委員会、国民健康保険運営協議会、病院事業審議会があり、このうち議員が選任されているのは②と③です。

山崎町長

山崎町長 山崎町長は、重要案件については自ら常任委員会に出向き、議案を説明し夢を語り、議案を説得すべきだと信じているが、町長が委員会審査に関与することへの見解は。

山崎町長 大切な案件については町長が委員会へ出席する必要が確かにあります。*条例に基づき、要求があれば委員会へ出席する努力を惜しみません。

山崎町長 サプロ島根が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちつとした運営について、心してあたります。

山崎町長 山崎町長が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちつとした運営について、心してあたります。

山崎町長 サプロ島根に関する政治的課題は非常に大きい。衆知を集め、町長自らの考えをまとめ、問題解決にむけ善処されたい。

山崎町長 山崎町長が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちつとした運営について、心してあたります。

山崎町長 山崎町長が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちつとした運営について、心してあたります。

Q 「協働」の認識徹底

A 官民が対等に動くこと



石原 敏郎議員

今後の地方自治にとって「住民と行政の協働」は必要だが、「協働」の重要性や価値を



西粟倉村百年の美林

Q 百年の森造りを

A 今は余裕がない

石原議員

著名な宮脇昭さんが提唱する方式により、小学校入学記念として植樹すれば中学校卒業時には仰ぎ見る林となっており、それは日本の将来を担う少年の心の植林でもあります。町を挙げて「森を愛し森を活かす象徴」として、飯南町百年の森造りを目指す考えは。

Q 常任委員会への出席を

A ルールに基づき出席

石原議員

町長は、重要案件については自ら常任委員会に出向き、議案を説明し夢を語り、議案を説得すべきだと信じているが、町長が委員会審査に関与することへの見解は。

山崎町長

大切な案件については町長が委員会へ出席する必要が確かにあります。*条例に基づき、要求があれば委員会へ出席する努力を惜しみません。

Q サプロ島根問題は

A 経営注視していく

山崎町長

山崎町長 サプロ島根に関する政治的課題は非常に大きい。衆知を集め、町長自らの考えをまとめ、問題解決にむけ善処されたい。

山崎町長

山崎町長 サプロ島根が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちつとした運営について、心してあたります。

これでは大切な税金を使う上で町民に説明出来ないで反対する。

【賛成討論】
 難波 俊司

飯南T.Sだけの応募だったが、選定委員会が厳正に審査し選定した。飯南T.S 後藤英夫代表は、これまでの管理運営に実績があるので賛成する。

永井 章

応募は飯南T.Sの団体だけだった。会社の申請書により選定が行われた結果、議案が提案されたものであり賛成する。

小野 覚

議案の施設は、飯南町における貴重な観光施設であり誘客施設でもあるので、指定管理料3000万円は適切であると判断し賛成する。

◆平成22年度飯南町一般会計補正予算

【反対討論】
 伊藤 好晴

3つの承認案件と指定管理者の指定に関する2つの議案に関し反対討論したが、この補正予算には、その内容が含まれているので反対する。

【賛成討論】
 小野 覚

伊藤議員より反対討論があつたが、それらの案件はいずれも適切な原案である。補正予算は堅実な財源確保 適切な事業執行であると評価し賛成する。

詳細は省きますが承認案件について、反対3、賛成3の討論がありました。

*飯南町議会委員会条例第19条(出席説明の要求)・・・委員会は、審査または調査のため、町長、教育委員会の委員長、(中略)に対し、説明のため出席を求めようとするときは、議長を経てしなければならない。

総務厚生常任委員会

委員長 瀧尻行雄

保健事業に新たな取り組み

地域包括医療推進室が設置され、健診の受診率の向上、医師確保、保健指導への取り組みが強化され、健康なまちづくりが一層推進されます。

住民の皆さんも自発的に「飯南町の医療を守り支援する会」を設立され、協働により健康なまち作りが進められることを期待しています。

健康な集落づくりモデル事業への取り組みは平成21年で2地区でしたが、本年は新たに5地区が取組まれることになりました。また、感染症予防事業は肺炎

球菌ワクチン予防接種の実施、厚生労働省の積極的勧奨により日本脳炎予防接種に取組まれます。

保育所の視察



国保料引き上げと軽減制度

本年度の健康保険料は、医療費の平均値は若干下がったものの依然高い水準で推移していることと、基金残高が数年で枯渇する恐れがあるため、財源確保の必要があり、医療分を1人当たり10%引き上げます。しかし、後期高齢者分が減額となったため、月額1人当たりの負担は74円の引き上げとなります。また、倒産、解雇などで離職された方の国保料を軽減する制度が始まりました。

滞納解消に努力

平成22年5月31日現在の飯南町3税1料（個人住民税・固定資産税・軽自動車税・国保料）の滞納繰越分が1,679万円あります。引き続き収納に努力し、不公平感の解消に努めるように申し入れました。

職員の勤務時間、休暇が子育てに対応

飯南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正は、災害など臨時の勤務を除き、その子が小学校に入学するまでの間、時間外勤務を制限するよう請求が出来るようになります。

飯南町職員の育児休業に関する条例の一部改正は、育児休業をその子が3歳になるまで認めるもので、いずれも子育てしやすくする環境をつくるための改正です。民間企業には助成制度により取り組みを促しています。

子供手当等の実施に伴う税条例の改正

子供手当等の実施により、年少扶養親族の扶養控除および、高校無料化に伴い、特定扶養親族の上乗控除が廃止されます。これにより本年は対象世帯の負担が軽減されますが、平成23年以降の負担額が増加するとの試算結果もあり、国の政策ではありますが、反対する声がありました。



ポピーまつり/やまめのつかみどり

教育経済常任委員会

委員長 小野 覚

飯南町菌床椎茸生産施設の設置及び管理に関する条例

この条例は、「菌床椎茸の生産と振興を推進するために、飯南町菌床椎茸生産施設を設置する」ことを目的に制定するものです。

条例案を審査する過程で、施設の使用料について規定を設けるよう委員会として求めたところ、執行部から指定管理者との協定書の中で明確にすることで、委員会で可決。本会議でも可決され、飯石森林組合を本施設の指定管理者とする議案が追加提案され可決しました。



菌床椎茸生産施設

「琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設」及び「都市交流センター(やまなみ)」の指定管理者を指定する議案

これは、指定管理者として株式会社飯南トータルサポートを指定したいという議案です。審査を行う中で、「公募から選定に至る経緯・従来からの指定管理料との差異」に論点が集中したため、委員会条例に基づき議長を経て、山碕町長に委員会への出席を求め質疑を行いました。

町長から、指定管理費の積算根拠として、スキー場についてはこれまで1年9カ月の実績を検証し、山荘とやまなみは売上の15%としたなど、公募時の指定管理料を町長の裁量権によって見直したとの説明(別表)があり、委員会採決は賛成3反対2で可決しました。

(別表) 指定管理料 (単位:円)

施設名	区分	平成20年度実績(9ヶ月間)	平成21年度実績	飯南TSの提案額	協議後の決定金額
スキー場	限度額	17,039,400	20,500,000	20,500,000	10,500,000
	支出額	10,500,000	19,180,850	20,500,000	10,500,000
ビレッジ山荘	支出額			9,418,500	9,418,500
やまなみ	支出額			10,552,500	10,552,500
計		10,500,000	19,190,850	40,471,000	30,471,000

赤来中学校屋内体育館 大規模改修事業 … 1億2,843万円

耐震基準を満たしていなかった体育館の耐震補強に併せ大規模改修を行うことで、教育環境の向上と安全性の確保を図るものです(国県支出金3,135万円・町債9,680万円など)。

審査の過程で、教育委員会から、赤来中学校校舎の耐震工事と大規模改修について23年度完了を目指していることが明らかにされ、委員会としても今年度この事業が緒につくよう強く求めました。



赤来中学校体育館

議会活動報告(4月~6月)

4月

- 7日 議会広報編集委員会；一般質問編集
- 14日 議会広報編集委員会；委員会報告編集
- 16日 雲南地域議会議長連絡会総会；陳情案件（議長・副議長）
- 19日 教育経済常任委員会；陳情審査
- 22日 議会全員協議会；地域おこし協力隊の紹介、国道54号を考える会発足の説明 他

5月

- 12日 教育経済常任委員会；町内小中学校視察
- 17日 雲南市・飯南町事務組合現地視察（組合議員）
- 21日 総務厚生常任委員会；保育所・飯南病院視察
- 25日 教育経済常任委員会；小中学校視察のまとめ 認定農業者から意見聴取
- 26日 国民健康保険運営協議会；平成22年度国民健康保険料本算定

6月

- 2日 雲南地域議会議長連絡会研修会；各市町議会運営・活動報告、中山間地域医療現場の現状と課題
- 4日 議会運営委員会；6月定例会の提出議案、日程外の協議
- 8日 **6月定例会**；本会議、町長行政報告提出議案の説明、質疑
- 11日 **6月定例会**；本会議、一般質問
- 14日 **6月定例会**；委員会審査；総務課、企画財政課、飯南病院、建設課、教育委員会
- 15日 **6月定例会**；委員会審査；住民課、保健福祉課、地域包括医療推進室、産業振興課
- 16日 **6月定例会**；委員会審査；現地調査、まとめ、全員協議会
- 17日 **6月定例会**；委員会審査；まとめ 予算特別委員会
- 18日 **6月定例会**；本会議、討論、採決
- 23日 議会広報編集委員会；一般質問編集



6月2日の雲南地域議会議長連絡会研修会



5月23日の新嘗祭献穀田御田植式では溝口県知事も参加され強風の中盛大に挙行されました。



大万木山の山開き

議会の中での「掟」を守り、信頼される議員として更に成長する様に努力してまいります。
より一層のご指導ご鞭撻を賜りますように宜しくお願いします。

平常心での対応ですが、内には「信念」を貫く、強い精神力が必要と考えます。どんな時でも質実剛健でありたいと心に決めています。

皆さんこんにちは。町議会では5番議員として活動させて頂いていますが、いかなる場合でも町民サイドに立って考え、特に諸議案、条例等の議決の際には本町の将来像に思いをはせながら、身の引き締まる思いで対応しています。



瀧尻行雄

私の信条
平常心での対応を

編集後記

志津見ダムも完成し、湛水試験が昨年10月より開始されましたが、降雪量と雨量が少なく予定された貯水量に達しなかったため本年3月末で打ち切り、再度10月から洪水時の最高水位まで貯留する計画です。

去る5月23日には、真木地内で新嘗祭の献穀田御田植式が、肌寒い日に県知事をはじめ、多数の来賓を迎えて盛大に開催されました。

国は、本年度から米戸別所得補償制度をはじめました。町でも農家への周知徹底と、当面必要な予算措置をしています。

しかしながら、米の情勢も厳しいなか、秋の収穫時期における米の価格が心配されます。

日本で10年ぶりに確認された口蹄疫が宮崎県内で発生し、いつ終息するかわからない状況です。被害にあわれました皆さんに御見舞を申し上げます。

町でもこの重要性から畜産農家に、牛舎入口へ立入禁止の看板、消毒用石灰等を配布し、指導の強化に努めておられます。

残念ながら、半夏畜産共進会が中止となりました。今後とも予防対策を徹底してもらいたいと思います。

議会広報編集委員会

永井章